FUNtasia Audio

ユーザーマニュアル

FUN Dimension Expander

自然なマイクロディレイによる空間拡張



画面は操作部を模式化した図です。実際の表示はテーマやウィンドウサイズで異なります。

- 8タップ・マイクロディレイ
- 遅延補正 0サンプル
- 7色のテーマ

FUN Dimension Expanderは、短く不規則なディレイを組み合わせ、音の芯を残しながら広がりと奥行きを加えるステレオ・エクスパンダーです。原音を大切にしたまま、控えめな空間演出から大胆な広がりまで調整できます。

このガイド： 01 クイックスタート / 02 操作部 / 03 DAWと安全な使い方

v1.1.6 / Windows VST3

日本語

まずは音を広げてみよう

4つの操作で、自然な空間の変化を確認できます。

1 トラックに挿す

DAWのオーディオトラックまたはバスにVST3を読み込みます。ステレオ素材から始めると変化が分かりやすくなります。

2 初期値で再生する

SIZE 45%、WIDTH 100%、SOFTNESS 35%、MIX 35%、DEPTH 0%が初期値です。まず音量差に注意して聴きます。

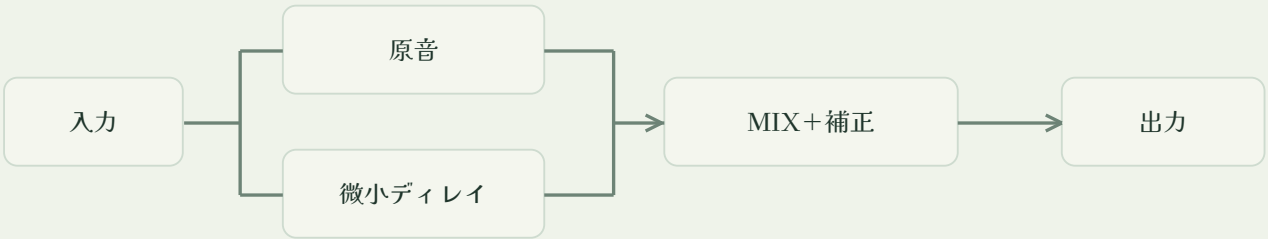
3 広がりを調整する

WIDTHとMIXを少しずつ動かし、SIZEで空間の大きさを探します。奥行きが必要ならDEPTHを上げます。

4 モノラルとピークを確認

MONO SAFEを基本的にONにして、DAWでモノラル再生も試します。L/RのOVER表示と音量を確認します。

信号処理のイメージ



原音と生成した空間成分をMIXで混合し、静的な音量補正を適用します。内蔵リミッターはありません。

操作のヒント

・スライダーやノブをドラッグして調整。数値欄はダブルクリックして入力できます。

・画面は縦横比を維持してリサイズできます。THEMEの選択は音声処理に影響しません。

各コントロールの働き

表示単位と初期値。値はDAWプロジェクトの状態に保存されます。

操作部	範囲 / 初期値	役割
SIZE	0–100% / 45%	不規則なディレイの時間配置を広げたり縮めたりし、空間のスケールを変えます。
WIDTH	0–200% / 100%	生成した左右差の強さを調整します。大きな値はモノラル合成時の変化に注意。
SOFTNESS	0–100% / 35%	タップの密度と高域の柔らかさを調整。音の立ち上がり時には追加Wet成分を抑えます。
MIX	0–100% / 35%	原音と空間成分の比率。MIX連動の静的音量補正は常時有効です。
MOTION	0–100% / 35%	微小ディレイのゆっくりした動きを加え、空間の表情を変えます。
DEPTH	0–100% / 0%	温かく控えめな後方の空間成分を加えます。0%では追加レイヤーは無効です。
OUTPUT GAIN	-24–+12 dB / 0 dB	MIXと静的補正の後で出力レベルを調整します。
MONO SAFE	OFF / ON (ON)	生成した左右差の低域を約160 Hzで抑え、低音の定位を安定させます。
BYPASS	OFF / ON (OFF)	原音への滑らかな切替。プラグイン内とDAW側のBypassは共通です。

上記は新規インスタンスの初期値です。既存プロジェクトでは保存された値が復元されます。

DAWで使うときの注意

テーマ、Bypass、メーター、モノラル互換性について。

THEME / 表示色

Original Sage（初期）、Charcoal、Deep Brown、Lapis Lazuli、Lavender、Coral Red、Mikan Orangeの7種類。選択したテーマはインスタンスごとに保存されます。テーマはオートメーション対象ではありません。

BYPASS / DAW

v1.1.6ではGUIのBYPASSとホスト側Bypassが同一パラメーターを使います。通常のパラメーター操作、オートメーション、Undo/Redo、保存と復元はDAWの機能に従います。

L/R OUTPUT METER

最終出力のサンプルピークを左右別に表示。0 dBFSを超えるとOVERが点灯・保持されます。各OVER表示をクリックすると解除できます。True Peakメーターではありません。

MONO SAFE / モノラル

MONO SAFEは生成したSide成分の低域を抑えますが、完全なモノラル互換性を保証するものではありません。WIDTHとMIXを強くしたときは必ずモノラルで試聴してください。

技術情報

形式	VST3 / Windows
音声入出力	Mono→Mono、Mono→Stereo、Stereo→Stereo
報告レイテンシー	0 samples
報告テール	0.1秒
処理精度	32-bit float
空間処理	8タップ＋任意のDEPTHレイヤー / フィードバックなし

重要：MIXの静的音量補正は入力信号に追従するAGCではなく、音量一致を保証しません。内蔵リミッターもないため、DAWのピークと聴感を確認してください。旧版のDAW側Bypassオートメーションは互換性を個別確認してください。